

## 別紙

### 新型コロナウイルス感染症に係る患者搬送業務(マイクロバス)処理要領

この要領は、新型コロナウイルス感染症に係る患者搬送業務(マイクロバス)を円滑かつ効率的にするために必要な事項を定めることを目的とする。

#### 1 契約履行期間

令和3年(2021年)4月1日(木)から令和4年(2022年)3月31日(木)

#### 2 業務内容

##### (1) 業務概要

(内容)

新型コロナウイルス感染症患者搬送業務(疑似症者を含む)

(手順)

- ① 委託者は、前日19時までに指定する道立保健所(以下「搬送拠点保健所」という。)での業務及び必要車両台数を受託者に連絡する。
- ② 受託者は、必要な車両を手配の上、委託者(搬送拠点保健所を含む。)の指示のもと、新型コロナウイルス感染症患者等(以下「患者等」という。)を指定された場所に搬送する。
- ③ 受託者は、帰庫後に車両の消毒を行う。

※詳細は、別添の「新型コロナウイルス感染症に係る患者搬送契約」運用時における飛沫感染抑制(標準例)について(令和2年(2020年)9月4日保健福祉部健康安全局地域保健課作成)に基づく。

##### (2) 業務時間

出庫から帰庫まで

##### (3) 出勤場所

搬送拠点保健所

##### (4) 体調管理

受託者は、毎朝健康チェックを行い、以下の症状が認められる場合は業務を休ませ、運行従事者の代替人員を立てた上で直ちに委託者に連絡すること。

ア 37.5℃以上の発熱がある場合。

イ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)の症状がある場合。

##### (5) アルコールチェック

受託者は、出庫前に、毎朝アルコールチェックを実施すること。

万が一基準を超えている場合は、運行従事者の代替人員を立てた上で直ちに委託者に連絡すること。

##### (6) 受託者の費用負担

搬送業務に必要な配送車両及びその燃料等の費用は受託者の負担とする。

##### (7) 業務日報

業務日報について、受託者は帰庫後、搬送拠点保健所より実施証明を受けたうえで、

翌月、請求書とともに委託者に提出すること。

- (8) 業務中に事故が発生した場合及び搬送業務に関する疑義が生じた場合は、直ちに委託者に連絡すること。

#### 4 使用車両等

- (1) 道路運送車両法及びその他関係法令を遵守し、定期点検整備等の諸手続きを終了していること。
- (2) マイクロバス(乗車定員24名程度)を常時2台以上保有していること。
- (3) 感染防止のため、運転席に飛沫防護策を講じた上、車内換気設備が装備された車両で、常に整備され、良好に管理され、本業務の遂行に支障ない状態であること。
- (4) 自動車損害賠償保険等に加入していること。
- (5) 乗務員として、中型第二種免許保持者を常時5名以上雇用していること。

#### 5 業務実施における留意事項

- (1) 患者搬送業務を遂行するにあたっては、委託者が支給する防護具を着用し、感染予防対策を講じること。
- (2) 搬送業務中は、保健所職員の指示に従い、業務に専念すること。また、委託者が指定した場所以外への立ち寄りを行わないこと。

なお、保健所職員は同乗しない場合があるので、必要に応じ、適宜、搬送拠点保健所等に連絡すること。

- (3) 業務遂行中は、やむを得ない場合を除き車両から降車しないこと。
- (4) 受託者は、搬送対象者であることを確認したうえで乗車させること。
- (5) 車両には、患者等以外の者を乗車させることはできないこと。

(委託者が指定する補助者を除き、患者等の親族であっても、同乗させることはできないこと。)

- (6) 受託者は、事故防止に万善を期し、乗車対象者が患者等であることに十分配慮して、安全運転に努めること。
- (7) 防護服等の脱衣は、搬送拠点保健所への回送又は帰庫時とすること。
- (8) 車両の消毒は受託者が実施すること。
- (9) 車両内で使用した物品(携帯電話等)を、車外へ持ち出す場合は、消毒を実施すること。
- (10) 業務委託料は、「一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の変更命令について」(平成26年3月27日北海道運輸局公示第127号)別紙2「一般貸切旅客自動車運送事業の運賃・料金の標準適用方法」及び契約書3に記載の運賃・料金に基づき算出し、請求すること。

なお、出庫及び帰庫後の前点呼・点検時間は、2時間ずつ合計4時間とする。

- (11) 業務遂行に際し、高速道路を使用した場合、受託者は領収書等を添付の上、委託者に請求すること。
- (12) 移動等で宿泊を要する場合は、感染症拡大防止のために細心の注意を払うとともに、受託者の手配によりホテル等に宿泊すること。宿泊料は北海道職員等の旅費に関する

る条例(昭和28年条例第38号)第17条及び第18条の合算額の範囲内で委託者が負担すること。

5 個人情報の取扱いに関する留意事項

受託者は、陽性患者等の個人情報等、業務上知り得た一切の秘密について、本業務の履行期間及び履行後において、第三者に漏らしてはならない。

6 業務主管課

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課（電話011-204-5257）

7 事前提出書類

受託者は契約締結後速やかに、次の書類を委託者に提出すること。また、契約履行期間中に提出した書類の内容を変更する場合には、速やかに委託者に変更後の書類を提出するものとする。

- (1) 自動車運送事業許可証の写し
- (2) 搬送車両の車名及び車両番号、運転手の氏名及び携帯電話番号を記載した書類。
- (3) 運転手の運転免許証の写し。
- (4) 搬送車両の車検証及び事業保険証(任意保険証)の写し。

8 環境負荷の低減に関する事項

本業務の履行においては、環境負荷の低減に努めること。

- (1) 搬送拠点保健所等において、電気・水道等を使用する場合は、極力節約に努めること。
- (2) 移送業務に使用する車両において、アイドリングストップを行うなど、排気ガスの低減に努めること。

9 その他

本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者との協議のうえ決定する。

(別添資料)

- 1 搬送業務フロー
- 2 業務日報
- 3 北海道立保健所一覧
- 4 「新型コロナウイルス感染症に係る患者搬送契約」運用時における飛沫感染抑制(標準例)について」(令和2年(2020年)9月4日保健福祉部健康観全局地域保健課作成)